

学習課題(小学校1年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「たぬきの糸車」を学しゅうします。

- (1) きょうかしょ 74 ページからはじまる「たぬきの糸車」のおはなしをさいごまでよんでみましょう。

この学しゅうでは、おはなしのすきなところをえらび、おうちの人におけて音どく(こえに出してよむこと)をします。

ようすや、おはなしに出てくる人のきもちをそうぞうして、音どくにいかしていきましょう。

- (2) おはなしに出てきた人をたしかめましょう。



いきものも、おはなしの中で人のようにうごいたりはなしたりしているときは、「おはなしにててきた人」としてかんがえましょう。

- (3) おはなしをよんで、「おもしろいな」「すきだな」とおもったところは、どこですか。①から④のまとまりから、ひとつえらび、ノートやとりくみシートに、ばんごうとえらんだわけをかきましょう。

- ①74 ページ 1 ぎょう目から 77 ページ 7 ぎょう目
- ②77 ページ 8 ぎょう目から 79 ページ 3 ぎょう目
- ③79 ページ 4 ぎょう目から 81 ページ 5 ぎょう目
- ④81 ページ 6 ぎょう目から 82 ページ 9 ぎょう目



- (4) (3) でえらんだすきなところが入っているまとまりを、こえに出してよんだあと、よみかたのくふうをかんがえましょう。

たぬきや、おかみさんのしたことや、いったことがかいていあるところを見つけて、よみかたのくふうをかんがえてみましょう。

<したことや、いったことのれい>

(77 ページ)

- ・たぬきはまいばんまいばんやってきて
- ・「いたずらもんだが、かわいいな。」

くりかえしのことば

はなしていることば

(82 ページ)

- ・たぬきはびよこんとそとにとび下りました。

ようすをあらわすことば



たぬきやおかみさんがしたことや、いったことから、「このときのおかみさんは、〇〇なきもちかな。」とそうぞうしてみましょう。

たぬきやおかみさんになりきって、どうさであらわしてみてもいいですね。

<よみかたのくふう>

- ◆こえの大きさ(大きく・小さく)
- ◆こえのはやさ(はやく・ゆっくり)
- ◆きょうじゃく(つよく・よわく)
- ◆こえのちょうし(たのしそうに やさしそうに)など



「おむすびころりん」や「くじらぐも」などで学しゅうしたよみかたのくふうをいかしてみましょう。

- (6) おうちの人にむかって、どんなところをくふうしてよむか、つたえてから音どくをしましょう。
- (7) 学しゅうのふりかえりをします。ノートやとりくみシートに、音どくでくふうできたところをかきましょう。

◆「かたかなのかたち」(きょうかしよ 86~87 ページ) を学しゅうします。

- (1) かたちのにている字について、にているところとちがうところをさがして、ノートやとりくみシートにかいてみましょう。

①ひらがなとかたかなをくらべてみよう！

カタカナ	カ	キ	セ	モ
ひらがな	か	き	せ	も



・「おれ」や「まがり」のぶぶんをくらべてみましょう。

②かたかなとかたかなをくらべてみよう！

カタカナ	ソ	ア	シ	ク
カタカナ	ン	マ	ツ	ワ



・せんのおきのちがいをくらべてみましょう。
・「シ」と「ツ」は、どのぶぶんがそろっていますか。

- (2) 87 ページのことばをかたちに気をつけてかいてみましょう。

◆「ことばをみつけよう」を学しゅうします。

- (1) きょうかしよ 88~89 ページをよみ、四かくのなかには、どんなことばが入るかかんがえてみましょう。



いわしの中に入っているのは、「わし」なのかな。「いわ」なのかな。文のさいごが、「いる」だから、いきものなのかな。

(2)88 ページ、89 ページのような文をつくってみましょう。

(れい)

- ・すいかの中には、 **いか** がいる。
- ・たきびのなかには、 **たき** がある。



つくった文は、こきょう
かしよの文につけたし
て、えに出してよんでみ
るのもいいですね。

◆しよしゃ「にているひらがな」を学しゅうします。(しよしゃ18~19 ページ)

(1)かたちのにている字について、にているところとちがうところをさがして、ノートやとりくみシートにかいてみましょう。

④	③	②	①
さ	ち	あ	ね
き	ら	め	れ
		ぬ	わ



- ・どこからかきはじめますか。
- ・とめ」「はね」もかくにんしましょう。

(2)しよしゃ19 ページの「くも」「おに」「へい」を、字のかたちに気をつけて、ノートやとりくみシートにかいてみましょう。



- ・字のかたちは、「ましかく」「たてなが」「よこなが」があります。
- ・20~21 ページを見て、かくにんしてみましょう。

(3) 24~25 ページを見て、かたかなのかきかたを学しゅうしましょう。

- ①24 ページをせんのおわりに気をつけて、なぞってみましょう。
- ②25 ページを「とめ」「はらい」「はね」「おれ」「まがり」に気をつけてなぞってみましょう。

◆「かんじ字」を学しゅうします。

- ①きょうかしよ、85 ページを見て、「糸」「目」「玉」「村」「白」「音」をかきじゅんにきをつけて、れんしゅうしましょう。
- ②きょうかしよ、85 ページを見て、「糸」「目」「玉」「村」「白」「音」のよみかたをれんしゅうしましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・「たぬきの糸車」の学習では、自分の好きなところ（場面）を見付けることを通して、登場人物の行動や心情を具体的に想像して音読することを目標としています。可能であれば、音読を聞いてあげていただくと、学習意欲につながります。
- ・書写の学習では、バランスに気を付けるとともに、「とめ」「はらい」「はね」「おれ」「まがり」を大切に書くことができているか見てあげてください。